平成22年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第9回 8月下旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門(山本) TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

8月上旬より若干減少したが、前年より多かった。

前年	平成21年8月20日	(17点の平均)	1.7 個
前回	平成22年8月3日	(7点の平均)	18.1 個
今回	平成22年8月19日	(17点の平均)	14.2 個

〇カタクチイワシ稚仔魚の出現状況

8月上旬より若干減少したが、前年より多かった。

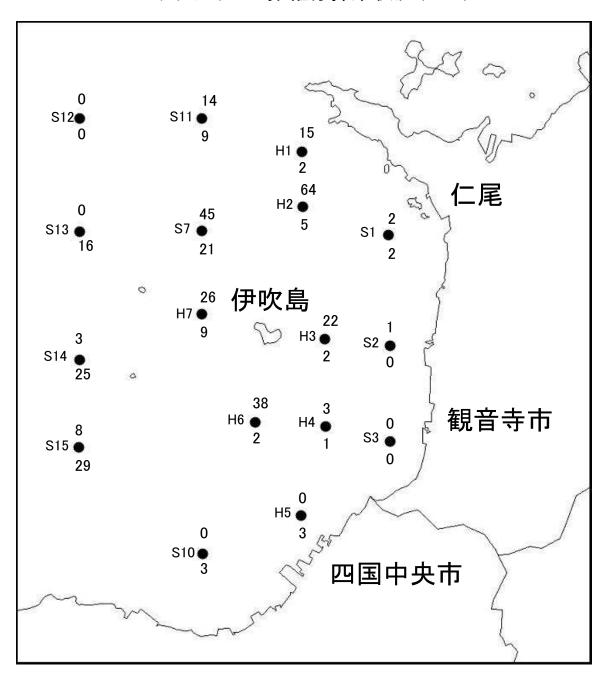
前年	平成21年8月20日	(17点の平均)	0.0 尾
前回	平成22年8月3日	(7点の平均)	11.9 尾
今回	平成22年8月19日	(17点の平均)	7.6 尾

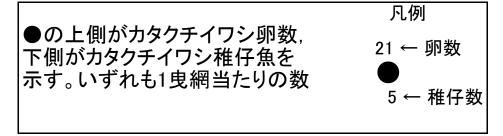
〇プランクトン調査

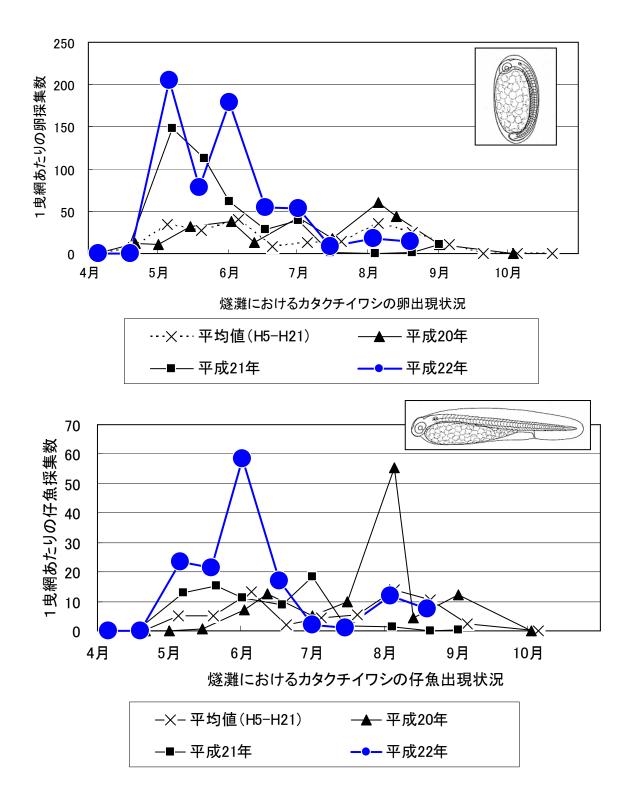
沖合の一部の点を除いてノクチルカ(夜光虫)が優占していた。カタクチイワシの餌として価値のあるカイアシ類は比較的多かった。

次回の調査は9月1日(火)の浅定調査に合わせて実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(8.19)







平成22年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(9回目)

8月19日

S T	曳網 水深 (m)	表水温 (℃)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ稚仔	マイワシ稚仔	その他 稚 仔
H1	20	29.6	15	0	1	2	0	4
H2	20	30.7	64	0	2	5	0	2
S1	20	30.1	2	0	0	2	0	3
S2	20	30.1	1	0	0	0	0	0
нз	20	30.7	22	0	2	2	0	0
S3	20	30.7	0	0	0	0	0	1
Н4	20	30.2	3	0	1	1	0	2
H5	20	30.2	0	0	0	3	0	1
S10	20	30.2	0	0	0	3	0	2
Н6	20	30.5	38	0	8	2	0	0
H7	20	29.1	26	0	3	9	0	1
S 7	20	28.6	45	0	26	21	0	1
S11	20	28.4	14	0	74	9	0	7
S12	20	28.4	0	0	11	0	0	6
S13	20	28.9	0	0	6	16	0	4
S14	20	29.3	3	0	2	25	0	1
S15	20	30.0	8	0	4	29	0	2
合計			241	0	140	129	0	37
7点平均 平均		30.1 29.7	24.0 14.2	0.0 0.0	2.4 8.2	3.4 7.6	0.0	1.4 2.2

^{※7}点平均は浅海定線調査を行っているH1~H7の平均